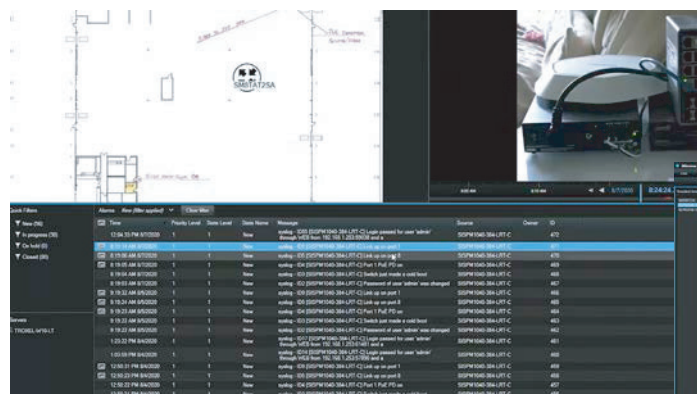


スイッチの障害通知やPoEデバイスをクイック・リンクで監視するためのソフトウェア・プラグイン for Milestone Xprotect

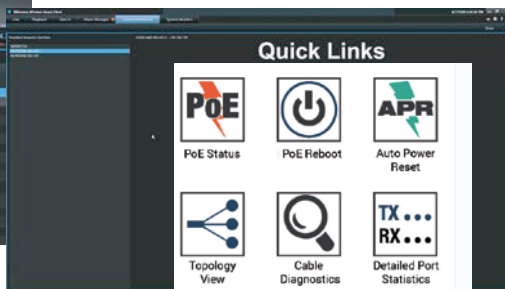


製品情報

MS-PLUGIN-01
ソフトウェア・プラグイン
for Milestone's XProtect ビデオ管理システム
(VMS)

VMSでサポートされる
PoE+/PoE++スイッチ

- SM8TAT2SA
- SM16TAT2SA
- SM24TAT2SA
- SISPM1040-362-LRT
- SISPM1040-384-LRT-C
- SISPM1040-582-LRT
- SM24TBT2DPB
- SM48TAT4XA-RP



MS-PLUGIN-01は、MilestoneのXProtectビデオ管理システム（VMS）で使用するためのソフトウェアプラグインです。このプラグインは、MilestoneのXProtect VMSと、移行ネットワークのデバイス管理システム（DMS）ソフトウェアを備えたマネージドスイッチとの統合を提供します。ソフトウェア統合は、セキュリティ

特徴

- 次のSyslogイベントをモニタリング
 - 認証
 - 認証失敗
 - 起動
 - コンフィグレーション
 - コンフィグレーションの失敗
 - ポートのリンク状況
 - ネットワーク障害
 - PoEイベント

- Syslogイベントのルールは、設定通りに動作するように構成可能
- イベント発生警報を定義可能
- Milestone Smart Clientワークスペースを介したスイッチの制御
- トランジションのスイッチをマップに追加する
- キースイッチ機能に直接リンクされるホットボタン

これらの機能がサポートされるスイッチは右上に記載の通りです。

仕様

システム	システムは、Milestone XProtect Express +、Professional +、Expert、および Corporate 2019R1以降を実行しており、Milestoneのすべての前提条件を満たしている必要があります。
Visual C++	プラグインのクライアント側を動作させるには、Microsoft Visual C++ 2015 64ビットが必要です。

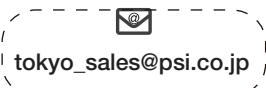
クイック・リンク

次の管理機能への即時アクセスを提供するための一般的なタスクのメニュー

- PoEステータス（電力供給状況の把握）
- ポート毎のPoEリブート条件の入力や確認
- APR（自動パワーリセットの有効/無効化）
- トポロジー・ビュー（接続デバイスなどの一覧マップを自動作成）
- ケーブル診断（ケーブル長の検出など）
- ポートの統計情報やトラフィックの表示



<https://corp.psi.co.jp>
株式会社ピーエスアイ



本社 〒160-0022 東京都新宿区新宿5-5-3 建成新宿ビル4F Tel: 03-3357-9980 / Fax: 03-5360-4488
 大阪営業所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-1-4 KDX新大阪ビル9F Tel: 06-6151-4034 / Fax: 06-6151-4035
 福岡営業所 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神3-4-5 ビエトロビル4F Tel: 092-731-1238
 名古屋営業所 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2丁目9-27 NMF名古屋伏見ビル8F-A Tel: 052-217-8810